

平成30年度

YURIKAGO 通信

《10月号》

H30.9.25

東京ゆりかご幼稚園



実りの秋、運動の秋

運動会にむけて ～プロセスの質を高めて～

運動会が近づいてまいりました。毎日、何かしら運動会に向けた取り組みが見られます。それは、何も運動場だけで無く、朝の会、生活の一場面、昼食時、園庭で遊んでいる時など、走ること、競うこと、踊ること等を楽しみ、様々な場面で運動を楽しんでいる様子が見られます。



かけっこ ホールから戻る時も行進 みんなでお遊戯 用具も自分たちで！

昨年も運動会に向け、子ども達が主体的に取り組む姿勢が見られましたが、今年は更にプロセスの質を高めているように思います。

例えば年長のリレーなどは、初めのうちはチームのメンバーも日々ジャンケンなどで決め、様々なチームで勝つ経験、負ける経験を繰り返し、喜びと悔しさの両方の感情を味わいます。やがてチームが固定化されていくと、負けたチームなどは悔しさのあまり泣き崩れる子どもでできて、他の子がその子をなだめたり、励まし合う様子が見られます。自分たちで「反省会」を開き、どうしたら速くなるのか意見を出し合い、「戦略」を練って次のリレーに臨んでいこうとします。

今年は、子ども達が自らリレーのカードを作って計画的に練習を行ったり、具体的にどこを直せばより速くなるかを考え、バトンの受け渡しの練習を集中的に行ったりと、リレーの日本代表チームを思い起こさせるような練習を、主体的に行っています。

喜怒哀楽が前面に出る活動の中で、友達同士で意見の違いもありますし、感情的になることもあります。だからこそ自分とは違う友達の考えを聞いて、認めていこうとする気持ちが芽生え、尊重しようとする態度が身につけていきます。そして意見を1つにまとめ、集団として目標に向かって、「具体的に行動」に移していく、、、。

このように、子どもたちが「主体的に関わり、挑戦し、悩み、考え、協力し合い、自分たちなりに目標を達成していくプロセス」を大切にしていきたいと考えています。当日は、そうした数々の経験を積み重ねて本番を迎えていることを是非ご理解頂き、あたたかく見守って頂けたら幸いです。そして、お子様と一緒に体を動かすことを大いに楽しんでください。

子どもたちの頑張りを認め、成長を称える素敵な会となりますよう、どうぞ皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



チーム毎に打合せ どうしたら速くなるか・・・ 戦略会議 リレーカード作成



心一つに 全力疾走 バトンの受け渡し



反省会 友の励まし バトンの受け渡し練習・・・

炊き出し会



炊き出し会では 化米と畑の野菜汁を頂きました。実際の災害を想定して、幼稚園の畑にある野菜（カボチャ、ジャガイモ、タマネギ、ナス）などが入ったお味噌汁を、釜戸で作っていただきました。化米も最近は改良され、十分に美味しくいただけます。質素な食事ではありますが、飽食の時代、足るを知る貴重な経験です。また、年中・年長さんは「割り箸を自分で割って食べる」事も一つの経験でした。どこまで実際の災害をイメージして訓練を行えるか、、、これからも様々な場面を想定して訓練を行っていきます。

早速10月15日の創立記念日には、官庁や企業でも指導されている“防災アドバイザー”の鎌田修広氏にお越し頂き、災害時の対応と訓練を中心とした研修を行います。

敬老はがき作成、投函



敬老の日の葉書を作り、幼稚園の下に設置された郵便ポストに投函に行きました。心を込めて作り、思いを込めて投函しました！

園舎付近の遊びを豊かに・・・

「園舎付近での遊びを豊かにしよう！」というねらいで、様々な材料を使った遊びを生み出しています。こびとの家、アスレチック、森の広場、冒険の丘、棚田など、多くの様々な遊び場があるYurikagoの園庭ですが、これら遠方の遊び場と園舎を有機的につなぐ「変化のある遊び」の必要性を感じておりました。

写真にある、ドリームログと呼ばれる木材遊具は、年少では室内で遊んでいましたがよりダイナミックに遊べるよう、園庭に出しました。年長の部屋の前にもありますが、これも都度しまい込むのではなく、できるだけ外で継続的に遊べるようにしました。これによって、家造りだけでなく、ごっこ遊び等も豊かになっているようです。他にも、年少クラス前には、ストライダーのコースに変化を付けられるように坂を置いたり、先日の鉄腕クラブでは、机や椅子、シーソーやスロープなど、様々な遊具を作って下さいました。これによって、園庭での子どもの遊びにさらに変化が生まれるのではと期待しています。



ドリームログ・・・大・中・小の板材を組み合わせ、お家や基地などを作っています。年少・中クラス前と年長クラス前にあり、想像を膨らませながら、建築、改築、増築、解体と毎日形を変えながら楽しんでいます。

秋の恵み



年少 廃材制作

ご家庭から持ってきて頂いた廃材を使って様々な遊びを生み出しています。



思い思いの制作

音が出る！

楽器ができた！

メガネが大流行！

年少 土作りから色々な種まきへ

森の腐葉土、堆肥などを混ぜ合わせ、土を作り、様々な種を植えています。



森で腐葉土集め

咲き終わったヒマワリを抜き 堆肥を入れ



混ぜ合わせ

数種類の種を蒔き

札を作って

「大きくなあれ！」

たくさんの「小さいのち」



イナゴ

カミキリムシ

オニヤンマ

年少 「クラスの木」

年少さんが今年度テーマにしている「クラスの木」。園内のたくさんの木の中から1本に注目し、四季による変化を観察しながら楽しんでいます。



ゴミが実って、、、

虫めがねで観察

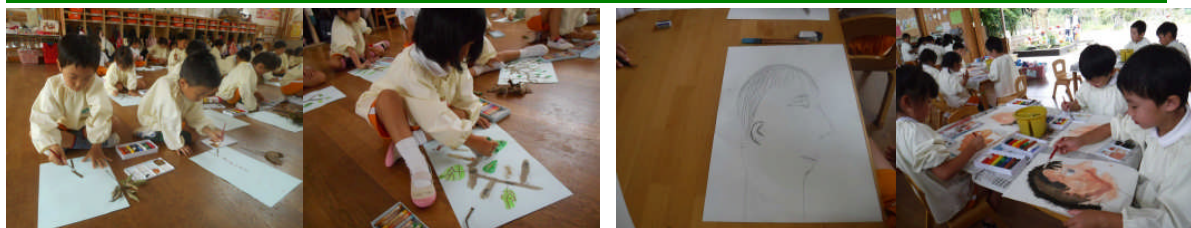
酸っぱい！

年少 はじめての絵本貸し出し



絵本の貸し出しが始まりました。1冊をじっくり選びました。ご家庭で一緒に読んであげてください。

中・長 アトリエから



枝の観察画

友だちの「横顔」

年中 園外保育 「原始人の道」を通って森一周

「原始人の道」と呼ぶ素敵な道を通って森を一周。歩くだけでワクワクする道を、様々な動物や原始人？の生活を思い浮かべながら、歩きました。



ちょっと怖い丸太橋、キノコがいっぱい、

隆大先生が草刈りをし

てくれた道と広場、たき火遊び、昼食、幼稚園に帰ってきて「疲れた～」と休息。

年長 スーパーアルプスで「食育体験教室」

毎年行っている食育体験教室。スーパーアルプスさんにご協力頂き、スーパーで食育インストラクターさんからバランスの良い食事の取り方を学びました。また、右のマークにあるように、「5 A DAY（1日に5皿分以上の野菜をとること）」や「いただきますの意味（命をいただく。食に関わって下さった様々な方への感謝の気持ちをもっていただく。）」などを改めて理解し、意識することもできました。そして子ども達が最も楽しみにしていた買い物体験では、実際にスーパー内をカートを押しながら、友だち同士で相談し合い野菜を選び、買い物の流れを理解していくことができました。

買い物体験の様子や子ども達が興味を持って話を聞こうとする様子を、保護者の方々にもご覧頂きました。半年後には小学1年生。幼稚園の「遊びと生活」を中心とした形態から時間単位の教科指導に変わります。今回のように、一定時間、意欲的に集中して話を聞くといった機会を少しずつ経験しながら、スムーズに小学校への進学に繋がっていきます。

「幼児期特有の学び」と「小学校への滑らかな接続」

幼児期は、その発達特性から、日々の「人的、物的（自然を含む）、社会的な環境等」に主体的に関わりながら「好きな遊びや活動」に取り組み、友だち同士の対話や試行錯誤等を繰り返すことで、幼児期特有の「深い学び」に繋がっていきます。

こうした「幼児期の学び」を基盤に、進学に際し小学校への「滑らかな接続」を意識した活動も徐々に行っていきます。特に、子ども達が日々の遊びなどから実際に体験し、興味を持っている事柄（例えば、虫、ムササビ、食べ物、自然事象など）については、保育者以外に、今回の食育インストラクターさん、ムササビ博士の岡崎先生、多摩森林科学園の大石先生など、外部の専門家のお話を聞く機会も設けていきます。日々の体験の中で生じる「もっと知りたい！」という知的欲求、探究心を伸ばしていくと同時に、「話を聞く態度」についても考えられるように促していきます。



教室で食べ物の栄養について話を聞く

売り場で約束の確認

課題に沿って買い物



レジで値段を確認

買った物を発表

五感を使い野菜あて

お礼の挨拶と手作りプレゼントのお渡し

年長 園外保育 上大島キャンプ場

今度行う野焼き陶芸で使用する石を見つけに、相模川に出かけました。たっぷり「石遊び」を楽しみました。ジャブジャブ池で水遊びも楽しみました。



河原へ、、、 石積み 石を削ったり割ったり 描ける石発見！



色々な形 色々な模様 冷たい石 ジャブジャブ池で

鉄腕クラブ 9月の労作

9月の労作は、子ども達が大好きな「森の広場」や「コナラじいさん」の草刈り・整備、そして机、椅子、シーソー、一本橋など、様々な遊び場ができあがりました！有り難うございました！



小規模保育所工事について

小規模保育所の工事が準備作業を終え、今後、建築工事に入っていきます。工程表を以下の通りお知らせします。工期中は、安全を第一に進めて参ります。また、工事車両ルートも掲載しております。ドッグラン入口より出入りしますので、登降園の際はお子さまだけで歩くことのないよう、十分ご注意くださいようお願い致します。

工程について

工種	10月	11月	12月	1月	2月
仮設工事		外・内足場組立	ステージ足場解体	足場解体	
基礎・躯体工事	基礎・壁等コンクリート工事				
鉄骨・屋根工事		鉄骨階段・屋根工事			
外壁工事			鋼製建具取付	外部塗装	デッキ床仕上げ
木工事			下地・各所造作・ボード貼		
仕上げ工事				内装仕上・家具工事	
備考					是正及び各検査期間

※ 準備作業は7月下旬より実施しております。

工事車両運行ルート（隣地を通りドッグラン側から出入り）

